

NPO 法人 JASH 日本性の健康協会

団体紹介ページ



ふなばし市民力発見サイトへリンク

船橋にも多様な性を語れる場を！

地域での課題

- LGBT 当事者を取り巻く現状として、社会の無理解や偏見によるいじめや自殺率の高さがあげられ、マイノリティの生きづらさが社会課題となっている
- 船橋市は首都圏のベットタウンであり、「千葉都民」が多い活気ある市であるが、一方で保守的な一面も残り、性別役割分業が職場や家庭でも根強い



事業内容

- 2本の有料広告
 - ・1本目 facebook 広告を船橋市 20km 範囲に打つ
 - ・2本目 船橋市ホームページ上のバナー掲載
- 交流会（年間4回）
 - ・オンラインと対面同時開催により、地域密着型事業として開催
 - ・2時間構成で、LGBT の基礎知識を始め、恋愛、生き方、船橋市の時事ネタなどをテーマに多様なバックグラウンドの参加者が意見交換する



事業を通じて期待すること

- 広報に力を入れ、交流会の市民参加や学校講演、企業研修の依頼獲得を目指すことにより、参加による LGBTへの理解が進むだけでなく、市民が LGBTについて目にするようになり、周知啓発に繋がる効果を見込む。
- 船橋市が LGBT 支援・啓発に積極的な自治体であることを、民間からも LGBT 当事者を含む市民へアピールができる。

担当者	猪俣 加菜子
連絡先	info@npojash.org